⚠ 注意

本カタログの製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「取付説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本カタログに掲載されている製品は安全のため運転の妨げとなる場所に設置しないでください。
本カタログに掲載されている製品の取付・配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

⚠ 警告

安全のため走行中のドライバーは操作しない。前方不注意による事故の原因になるので、必ず安全な場所にクルマを停車させてから操作する。
本カタログに掲載されている製品はDC12V⊖アース車専用。火災の原因になるので、大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などのDC24V車では使用しない。

CD-R/RWディスクに関するご注意
ご使用になれるCD-R/RWディスクは、ファイナライズ処理されており、オーディオCDで記録されたものに限ります。MP3/WMAなどの圧縮フォーマットで記録されたディスクは再生できません。CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱く、長時間車内に放置されたディスクやディスクの特性、傷、汚れ、指紋、ディスク書き込み状態が不安定なディスクや本体側のピックアップレンズの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。CD-R/RWディスクのレーベル面や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。CD-R/RWをご使用の際は必ず、CD-R/RWディスクの取扱い説明書をご確認ください。
コピーコントロールCDに関するご注意
コピーコントロール等の機能のついた規格外のCDにつきましては、CD再生機器における再生の保証はいたしかねます。再生動作に支障がある場合には、発売元メーカーにお問合わせいただきますようお願い申し上げます。
CD-TEXT/MDタイトルに関するご注意
※CD-TEXT/MDタイトルのかな、漢字表示は対応しておりません。

●本カタログ掲載の商品に、品切れや価格変更がありましたらご容赦ください。●定格、仕様および外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。●音楽などの著作物を著作権利者の許可を得ないでディスクなどに録音、複製、配布、配信することは、著作権法で禁止されております。ただし、個人として楽しむ場合を除きます。●本カタログの製品を使用したことによって生じた事業利益の損失、および記録された内容の変化や消失などの損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。●カーオーディオ・カーナビゲーションシステムは取付不可能な車種がありますので、必ず販売店にご相談ください。●エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に本カタログ掲載の商品の取り付けと配線をしない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際エアバッグシステムが正常に作動しないため、事故の原因となります。●CDはJIS規格に合致したディスク などをご使用ください。特殊形状CDなどは使用しないでください。故障の原因となります。●外部アンプをご使用になる場合は、必ずエンジンをかけてください。また、同時にワイパー、エアコンなどをご使用になる際はアンプの出力を下げてご使用ください。
●写真は、印刷インキの特性上実際の色調と異なって見える場合があります。●㊙マークの付いた製品には保証書を添付しています。(製品によっては、「取扱説明書」等と兼用の場合もあります。)お求めの販売店で購入年月日など、所定事項が記入されているかご確認の上、必ずお受け取りください。●カタログ内容および、本カタログに記載されていない仕様に関するお問い合わせ、ならびに車種別の取付キットについては、お近くの販売店にご相談ください。●本カタログに掲載されている商品は日本国内仕様となります。●取付け費用につきましては販売店へお問い合わせください。
●販売店でおわかりにならないときには、当社お客様相談室にご相談ください。
〒364-0007埼玉県北本市東間5-66　クラリオン(株) フリーダイヤル0120-112-140
●本カタログの価格には、取付費用は含まれません。●掲載製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。●このカタログは再生紙を使用しています。

Driving with IVCS
In Vehicle Computing System

Clarion Homepage　http://www.clarion.co.jp
ADDZEST Site　http://www.addzest.com
CADIAS Site　http://www.addzest.com/cadias

Clarion クラリオン株式会社
本社事務所〒335-8511 埼玉県戸田市上戸田50
お客様相談室 〒364-0007 埼玉県北本市東間5-66
フリーダイヤル 0120-112-140（土・日・祝・祭日を除く 9:00～12:00、13:00～17:30）

091PB803 Ⓜ04055Y①
このカタログの掲載内容は、2004年5月現在のものです。　第1版発行

PRINTED WITH SOY INK
このカタログは大豆油インキで印刷しています

ADDZEST

DRZ 9255

Clarion

DRZ 9255

求めたのは、妥協なき音の完成度。

その日、ニューヨーク7番街のクラブに立ちこめていた熱気。ウィーンのホールで観衆を魅了した、名演奏家の息づかい。
ロンドンのスタジオ中を深く満たしていた、アーティストの情念。
音を鳴らすことはできても、その背景に潜んでいる音楽の真の姿さえ浮き彫りにできるオーディオは、多くない。
だからこそ、私たちは創りたかった。ADDZEST「DRZ9255」
音楽のありのままの姿と向き合うことの悦びと感動を
ひとりでも多くのオーディオファイルのもとへと届けるために、
投入しうる限りの時間、技術、経験、物量を注ぎ込んで磨き上げたこの音は、きっと、多くの慧眼の持ち主を唸らせるに違いない。
たったひとつの妥協もない、アゼスト渾身の作品が、ここに誕生です。

それは、アゼストが考える次代のリファレンス。「ＤＲＺ９２５５」

高音質CDセンターユニット

DRZ9255　希望小売価格 **131,250**円（本体価格 125,000円）

アゼストが辿った製品開発の歴史の中でも、とりわけ1996年にデビューを飾った‘DRX9255’は、ハイエンド・オーディオの一時代を築き上げた銘機として、いまなお多くのオーディオファイルの記憶に留められる存在です。当時としては圧倒的とも言える表現力の高さに、世界中から高い評価と賞賛が寄せられ、車室内で“ピュア・オーディオ”という人びとの夢は、これをターニングポイントに、一気に現実のものへと引き寄せられたのです。この成果は大いに満足のいくべきものでしたが、同時に、私たちはその先にあるヴィジョンを見つめていたことも事実です。それは、人びとを魅了しつづけた‘DRX9255’の音の血統を受け継ぎながらも、より熟成を重ねた、新しい次元の音の創造。音楽と向き合うことの真の歓びや感動が、より深く伝わってくるオーディオを生み出したい、という強い思いです。「DRZ9255」は、この夢を丹念に具現化させた作品なのです。

歳月に裏づけられた、妥協のない音の世界。

かつて銘機と称された‘DRX9255’は、誰の目から見ても、極めて高い完成度を示していたオーディオです。それゆえ、これを完全に凌ぐ水準のニューモデルを完成させるには、長い歳月を費やす必要がありました。最先端のオーディオテクノロジーをベースに、音響回路を一から構築し直す作業にはじまり、無数のパーツやデバイスの中から最良の組み合わせを探る地道な作業。そして、実験車両と音響ルームを何度も往来して繰り返される試聴実験。こうした修練の日々を経て、理想を追い求めるうちに、プロジェクトの開始から、実に2年以上におよぶ歳月が経過していました。時間こそが最高の音を生む根拠とはいいません。しかし、決して急ぐことなく理想を突き詰めた結果、心から満足のいく音質をついに創造しえた、という確かな手応えを感じています。まぎれもなく、アゼストが理想としていた音がここに誕生したのです。

目指したのは、純粋無垢なありのままの音。

「DRZ9255」が目指す音づくりは、アゼストが伝統的に受け継いできた“原音再生”の道です。1枚のデジタルディスクには、楽器やヴォーカルの信号のみならず、音楽が産声を上げたその瞬間の空気感やニュアンスなど、膨大な情報が封じ込められています。原音再生とは、これらすべてをありのままの状態で抽出し、限りないリアリティで再現すること。言い換えるなら、回路構成、筐体構造、各部マテリアルに至るすべての領域が音質に大きく関わってくることを意味します。言うなれば、手を抜ける部分は一切あり得ないという世界です。そこで私たちは、原音再生を追求する過程で僅かでも妨げになりうるファクターを徹底的に洗い出し、ミュージックソースを純粋無垢に再現するための能力を、最大限に高めています。きっとその音質のピュアリティに、誰もが目を見張ることでしょう。

ガラスエポキシ4層基板

ボリューム回路基盤

AKM社製 DSPチップ

バーブラウン製 D/Aコンバータ

バーブラウン製 オペアンプ

エルナー製 シルミック Ⅱ ベース カスタムコンデンサー

DRZ9255 プロダクトポリシー

はじめに「回路」ありきの設計思想

あくまでも「回路」を基本に音質を練りあげる。これは、アゼスト伝統の設計思想です。なぜなら、オーディオの音質は、回路構成によってそのほとんどが決定づけられるからに他なりません。たとえ、世界中の最高級パーツを組み合わせても、決して最高の音質が得られないように、部品のパフォーマンスだけに依存した回路設計では、狙い通りの音質に追い込むことができません。まずは、回路構成を十分に吟味し、求める音質に相応しいパーツやデバイス群を厳選していく。「DRZ9255」では、この設計プロセスを貫き、理想の音質を得ることに成功しています。

音響パーツへの飽くなきこだわり

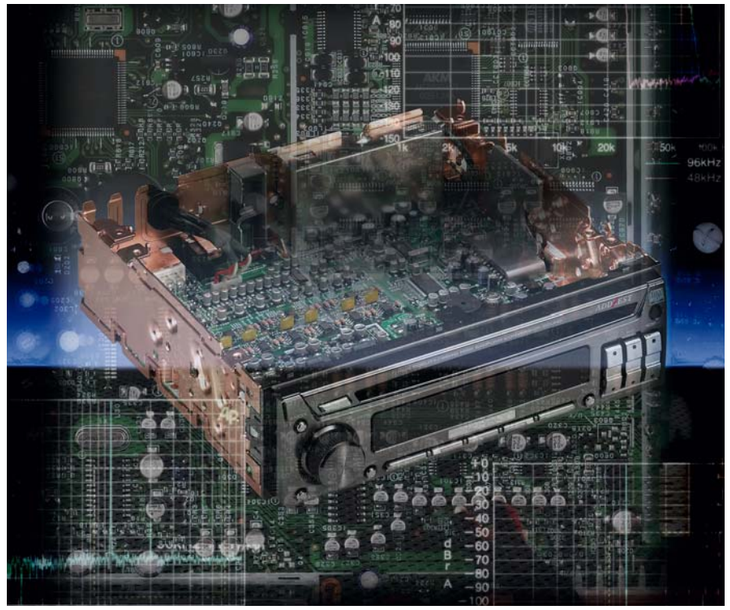
求める音に合致する音響パーツとその組み合わせを厳選する。もし、基準を満たすパーツが存在しない場合は、カスタム製作も辞さない。この徹底したこだわりが、「DRZ9255」の比類なき音のクオリティを支えています。ボリューム回路を筆頭に、D/Aコンバータチップセット、オペアンプ、さらには電源やRCAケーブルに至るまで、本機にアッセンブルされたすべての音響パーツは、これ以外に無いと思えるほどの厳密さで、丹念に時間をかけて選び抜いた逸品の数々です。限られた容積の内側には、私たちの深い情熱がちりばめられているのです。

厳格なサウンド審査会基準をクリア

「DRZ9255」が完成に至るまでには、幾度にもわたる試聴が繰り返されています。さらに、製品化を決定する最終段階では、極めて厳しい審査基準を独自に設けた「クラリオン・サウンド審査会」において、徹底した音質テストを実施しています。これは、音のエキスパートであるメンバーが、数百項目にのぼる音質特性をチェックするもので、一定の水準に満たない製品については、製品化の夢が絶たれるほどの厳格さを有しています。「DRZ9255」は、この最終テストをきわめて高い成績でパスした、自信のプロダクトです。

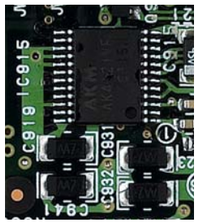
その1枚に潜む音、すべてを描き出すために。

デジタルディスクという小宇宙に息づく全情報を、余すところ無く取り出すこと。
原音再生への道は、この一点の技術を極めることから始まります。
楽器の粒立ち。演奏者の息づかい。音が解き放たれるその場の空気やニュアンスまで、聴こえない音さえ描きあげる能力。
その夢を、96kHzへのアップサンプリングという方法で実現させました。



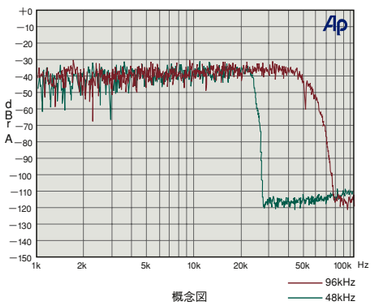
96kHzハイサンプリングコンバート機能

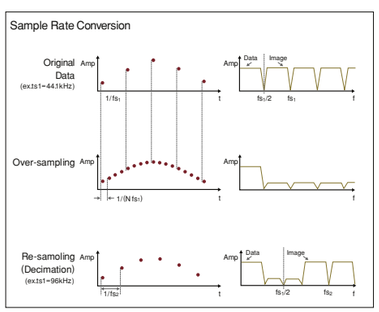
人間の可聴帯域は、高域20kHzの高域が限界とされています。しかし、これを遙かに越えた、聴き取れるはずの無いとされる周波数の中にも、音のリアリティや、録音場所の空気感や曲のニュアンスを伝えるために不可欠な、倍音成分が多く含まれることが最近の研究により分かってきています。つまり、一般的なサンプリング周波数44.1kHz（高域上限約20kHz）で録音されたCDを、そのままのサンプリング状態で再生するシステムでは、それを“原音再生”と呼ぶにはいささかの疑問が生じてくるのです。そこで、「DRZ9255」では、CDから読み取った44.1kHzのデジタルオーディオデータを、



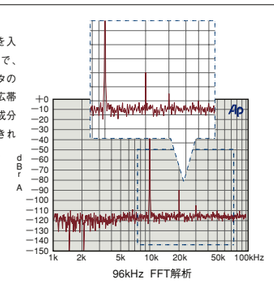
高精度ハイサンプリングレート回路で情報量×2倍以上の96kHzにアップコンバートする方法を採用。これにより、高域の再生周波数レンジは最高48kHzにまで引き上げられ、まさに、耳には聞こえなくても、確かにそこに存在する音まで描き上げる能力を獲得しています。
信号処理プロセスは、96kHzにアップコンバートしたデータを、D/Aコンバータ内で8倍オーバーサンプリング（最大

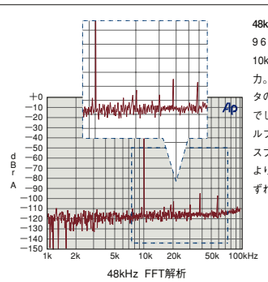
786kHz）処理した後、ハイサンプリング対応FIRデジタルフィルターによって、エコーノイズや量子化ノイズを最小レベルにまで抑え込みます。この結果、アナログ領域におけるローパスフィルターは、およそ70kHz周辺からのごくなだらかなロールオフで対応でき、CD再生時の高域レンジは一切不自然な波形を伴わずに、48Hzまで拡張されます。また、パラメトリックイコライザーやタイムアライメントなどのデジタル処理で生じるノイズ成分も、これらの複数のフィルタリングを経て十二分に排除することが可能です。「DRZ9255」が解き放つ、鮮烈なまでの音のリアリティは、これらの高度なプロセスに支えられているのです。





96kHz-FFT解析
10kHzの基本波を入力したFFT解析で、デジタルフィルタの帯域が48kHzと広帯域のため、倍音成分が10kHzおきにきれいに出ています。





48kHz-FFT解析
96kHzと同じく10kHzの基本波を入力。デジタルフィルタの帯域は24kHzまでしかなく、デジタルフィルタ帯域外のスプリアスが歪みにより倍音周波数からずれています。

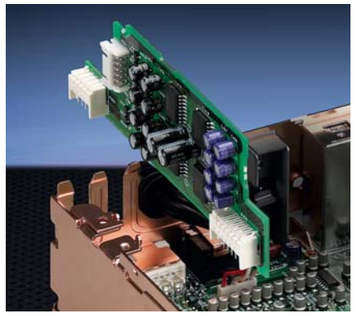
アナログの手触り。デジタルのピュアリティ。

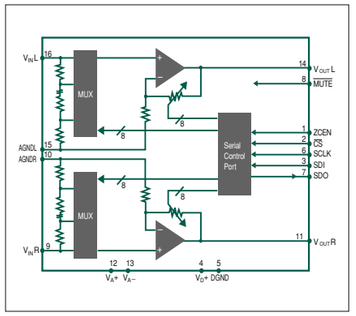
車室内で使われるオーディオであればこそ、使い手の要求に敏捷に追従するものでなくてはならない。
そしてまた、聴き手の鋭い感性に応える音色や感触も欠かせない。
この理想をもとに、ボリューム回路とコントロールノブの構成を吟味。
アナログのようになめらかな感触と、デジタルならではの研ぎ澄まされた精度がここに共存しています。

業界初0.5dBステップ電子ボリューム回路（バーブラウン〈PGA2310〉）

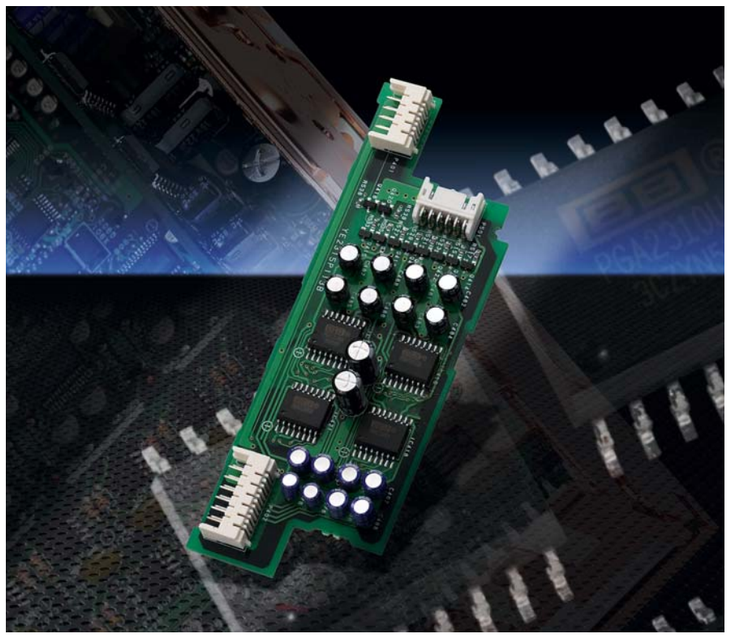
音楽再生のシーンで、最も頻度が高まるコントロールといえば、何をさしおいてもボリューム調整に他なりません。ボリューム回路は良好なコントローラビリティを左右するばかりか、音色、ノイズ・歪みの問題にも深く関与する見逃せない部分です。このため、「DRZ9255」では十分な吟味を重ねたうえで、すでにレコーディング用ミキサーなど、プロオーディオの分野で高い評価を得る、バーブラウン製ボリュームコントロールIC〈PGA2310〉を選択。120dBにもおよぶ圧

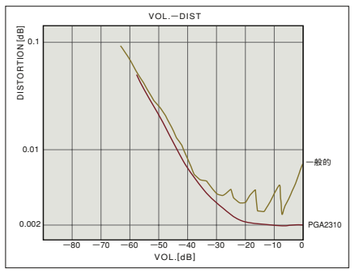
倒的なダイナミックレンジを獲得するほか、デジタルボリューム特有の不快なプツプツ音（減衰量変化時切換えノイズ）を徹底排除し、全高調波歪み（THD+N）はわずか0.0004%（1kHz）に抑え込むなど、現代最高峰のボリューム回路との評価にふさわしい、比類なきスペックを誇ります。また、電圧振幅が大きな信号入力にも余裕で対応する、±15V動作に対応しているため、「DRZ9255」が備える8VrmsのハイボルテージなRCA出力にも、ゆとりをもって対応しています。





加えて、そのきめ細やかなコントロールステップも、特筆すべきポイントです。高級オーディオの常識となっている1dBステップはもちろん、業界初となる0.5dB（−95.5dB〜+6dB）ステップでのコントロール精度も実現化し、アナログボリュームさながらの滑らかで緻密な音量調整を可能にしています。往年の高級アンプを彷彿とさせる、重厚感あふれる感触に仕上げた、大型ボリュームノブとあいまって、触れるたびに悦びのあるコントロール環境を提供します。





ステップ数	通常仕様	0.5dBSTEP
0	- ∞	- ∞
1	- 95	- 95.5
2	- 94	- 95
3	- 93	- 94.5
4	- 92	- 94
5	- 91	- 93.5
6	- 90	- 93
7	- 89	- 92.5
8	- 88	- 92
9	- 87	- 91.5
10	- 86	- 91
11	- 85	- 90.5
12	- 84	- 90
13	- 83	- 89.5
14	- 82	- 89
15	- 81	- 88.5
16	- 80	- 88
17	- 79	- 87.5
18	- 78	- 87
19	- 77	- 86.5
20	- 76	- 86
21	- 75	- 85.5
22	- 74	- 85
23	- 73	- 84.5
24	- 72	- 84

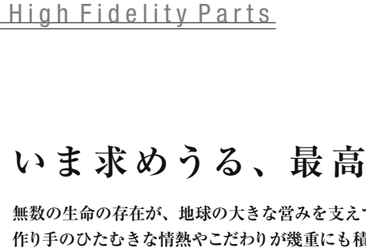
ステップ数	通常仕様	0.5dBSTEP
25	- 71	- 83.5
26	- 70	- 83
27	- 69	- 82.5
28	- 68	- 82
29	- 67	- 81.5
30	- 66	- 81
189	—	- 1.5
190	—	- 1
191	—	- 0.5
192	—	0
193	—	0.5
194	—	1
195	—	1.5
196	—	2
197	—	2.5
198	—	3
199	—	3.5
200	—	4
201	—	4.5
202	—	5
203	—	5.5
204	—	6

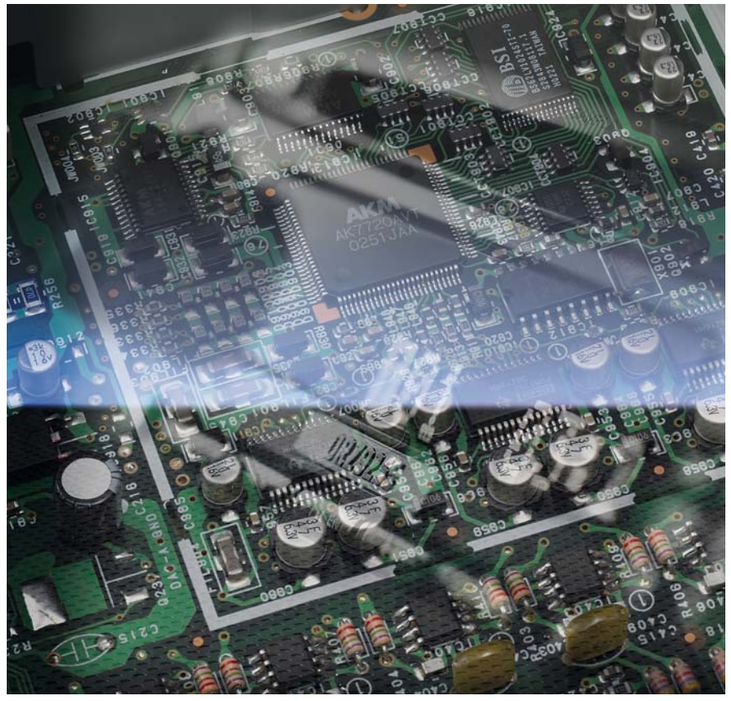
いま求めうる、最高のクオリティとの出逢い。

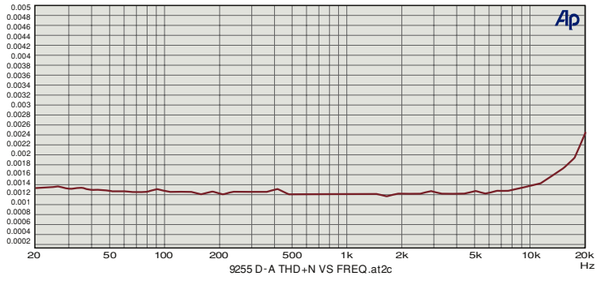
**無数の生命の存在が、地球の大きな営みを支えているように、人びとの胸を打つ音とは、
作り手のひたむきな情熱やこだわりが幾重にも積み重なって、初めて熟成の時を迎えます。
オーバースペックとも思われるほど、資質の高いパーツだけを随所に惜しみなく投じる。
その精神は必ず、音質に宿るものなのです。**

24bit/192kHz D/Aコンバータシステム

96kHzにアップコンバートした高品位なデジタルデータを余すところなくアナログ信号へ変換するため、D/A変換部には、高級DVD Audio プレーヤー用に開発され、24bitの高分解能と広大なダイナミックレンジを誇る、バーブラウン製24bit/192kHz D/Aコンバータを採用。最高峰ランクパーツならではの129dBにもおよぶダイナミック特性をはじめ、アドバンスド・セグメント方式ならではの微少信号再生能力と、優れたクロックジッター耐性を併せ持ち、きわめて高精度なコンバートを実現しています。また、音楽ソースに含まれる微少信号を高いリニアリティで読み取るために、L/R±作動動作が可能な複数構成とし、ディテールの再現力を一段と向上させています。

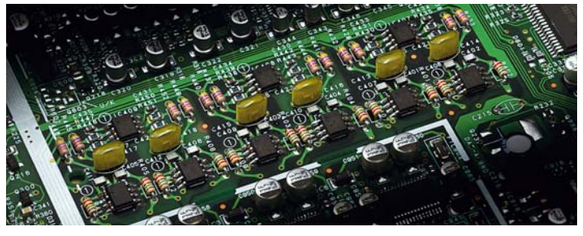


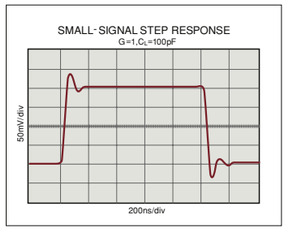




高性能オペアンプ

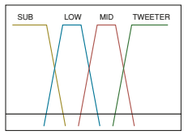
オーディオの音質を大幅に左右するオペアンプには、膨大な数にのぼる試聴・実験をもとに、バーブラウン製の高音質デバイス群をセレクト。D/Aコンバータからの信号出力を受ける電流・電圧変換回路には、超低歪み&低ノイズ特性を備えた高速スルーレートオペアンプ。そして、オーディオ作動信号の合成とアナログ領域におけるローパスフィルターの機能を担う、ハイスピードオペアンプにも、バーブラウン製を採用。この結果、音質のトータリティが高まると同時に、信頼性も向上しています。





4WAYクロスオーバーネットワーク

スーパーツィーターやセンタースピーカー、口径が微妙に異なるコアキシャル2wayスピーカーなど、さまざまな周波数レンジを持つスピーカーが混在する車室内では、各chが受け持つ再生周波数範囲をいかにマネジメントするかということが、再生音のスムーズネスを大きく左右します。「DRZ9255」は、4WAYシステム対応のデジタルクロスオーバーを装備することでこれに対応。愛車のシステム環境に応じた各種フィルターセッティングを詳細に調整することが可能です。「マルチモード」では、HIGH(Tweeter)/MID(Midrange)/LOW(Midbass/Woofer)/SUB-WOOFERの4WAYシステムに対応。さらに、LOW(Midbass/Woofer)レンジのLPF(ローパスフィルター)をMID(Midrange)と同じ設定値にすることで、フロント2Way+SUB-WOOFERのシステムに対応できます。そして、「スタンダードモード」では、フロント2Way/リア1Way/SUB-WOOFER(Tweeter+Midbass/Woofer)のシステムに対応。いずれも、ローパス・ハイパスのフィルター周波数をスピーカーごとに可変できるほか、フィルタースロープ(6dB・−12dB・−18dB)やゲイン(−24〜0dB/0.5dBステップ)、位相(0° or 180°)をコントロール自在。



MULTIモード		STDモード		DIRECTモード	
SP出力	HI L/R+MID L/R+LOW L/R+SW L/R	SP出力	FRONT(HIGH)L/R+FRONT(LOW)L/R+REAR L/R+SW L/R	SP出力	FRONT L/R+REAR L/R+NON-FAD L/R
HIGH	HPF(f=315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16k、20kHz) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	FRONT HIGH	HPF(f=315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16k、20kHz) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可		MUTE
MID	LPF(f=250、315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16k、20kHz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	FRONT	LPF(f=250、315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16kHz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	FRONT	FULL RANGE
	HPF(f=200、250、315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10kHz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可				
LOW	LPF(f=250、315、400、500、630、800、1k、1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10kHz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	REAR	HPF(f=25、31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	REAR	FULL RANGE
	HPF(f=25、31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可				
SUB-WOOFER	LPF(f=25、31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	SUB-WOOFER	LPF(f=25、31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可	NON-FAD	FULL RANGE
	HPF(f=16、25、31.5、40、50、63、80Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可		HPF(f=16、25、31.5、40、50、63、80Hz、THROUGH) SLOPE=-6、-12、-18dB/OCT GAIN=0〜-24dB(0.5dB STEP) 位相切り換え有り(PHASE NOR/REV) MUTE ON/OFF可		

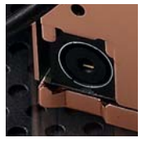
各スピーカーchの特性に応じた信号のみを送り出すことで、スピーカー本来のポテシャルを最大限に引き出すとともに、極めて自然な音のつながりを実現させます。また、パラメトリックイコライザーやタイムアライ メントといった、DSP回路を介した処理をパスすることで、音質劣化を最小限に抑える「ダイレクトモード」(フロント/リア/NON-FADER)も装備しています。

96kHzサンプリング対応・高精度DSP

DSPは車室内の音響特性を、リスニングルームにふさわしい水準へと高めるために、欠くことのできない存在。その一方で、DSP回路の品質や精度いかんによっては、デジタル信号を劣化させる場合や、リアリティに欠ける人為的な音質傾向に繋がる可能性もあるため、十分すぎるほどの吟味を重ねるべきデバイスです。こうした観点から、「DRZ9255」では、96kHzサンプリングデータのダイレクト処理と34bitの演算処理能力を兼ね備えた、きわめてハイスペックなDSP ICを搭載するに至りました。このデバイスは、96kHzサンプリングデータをレート変換なしでダイレクトに処理できるため、倍音成分を含む情報量に富んだ音質を保持したまま、高精度にDSP処理を加えることが可能です。さらに、34bitの算術理論演算ユニット(ALU)を内蔵するため、よりハイスピードかつ高効率な音場処理の実現に成功しています。

光デジタル入出力端子

CD/MD/DVDチェンジャーといった、外部デジタル機器からの信号入力に対応する、光デジタル入出力端子を装備。内蔵のサンプリングレートコンバータにより、32kHz・44.1kHz・48kHz・96kHzの各サンプリング周波数の機器をダイレクトに接続可能。ノイズの少ないシステムアップを実現します。

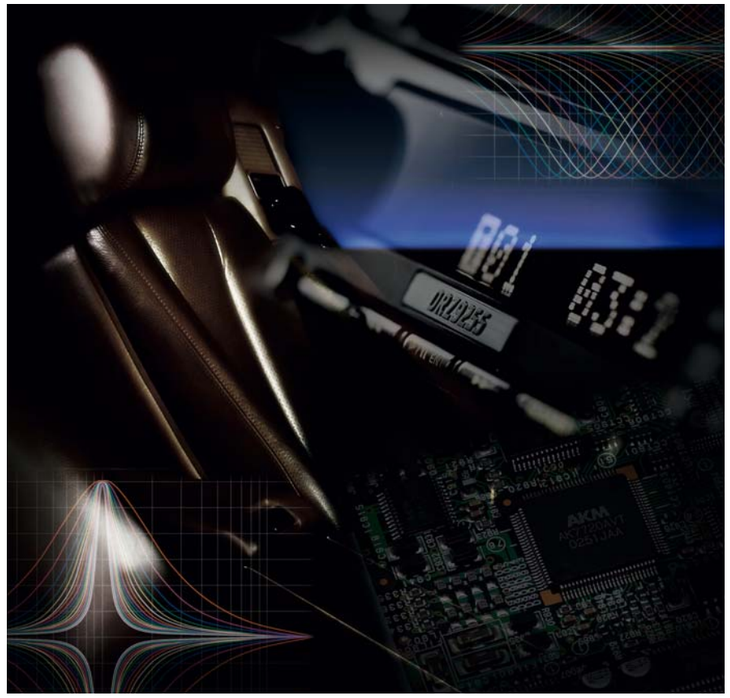


高精度マスタークロック回路

音楽ソースが含む音の波形を、いかに忠実に抽出できるか。その大きな鍵を握るのが、デジタルオーディオの時間軸を司るクロック精度です。「DRZ9255」は、96kHzのサンプリングレートで入力したバイフェーズ信号を、内蔵の低ジッターPLL回路により、きわめて正確かつクリーンなクロックに復元できる、デジタル・オーディオ・インターフェースレシーバ(DIR)を搭載。マスタークロックをはじめとする各種クロック精度を、最高位のレベルにまで高めています。ジッター成分による音質への影響を最小限に低減化させると同時に、クロック・フェイズを寸分違わぬ精度で合致させることで、ベールを一枚脱いだような透明感あふれる音質を得ることが可能になっています。

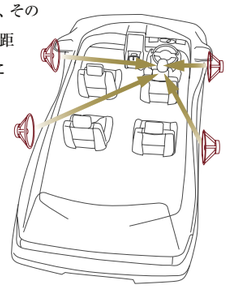
車室内を、理想のリスニングルームにする技量。

とかく苛酷な条件がつきまとう車室内という空間を、音楽リスニングに最も相応しい環境へと導くには、
最先端のデジタル・シグナル・プロセッシング技術が不可欠といえます。
空間の存在を忘れるほど正確な音像定位やステージング。わずかな起伏も感じられない、フラットな音響特性。
それらを、原音と微塵の差もない、きわめて自然な音質でかなえる実力を磨き上げました。



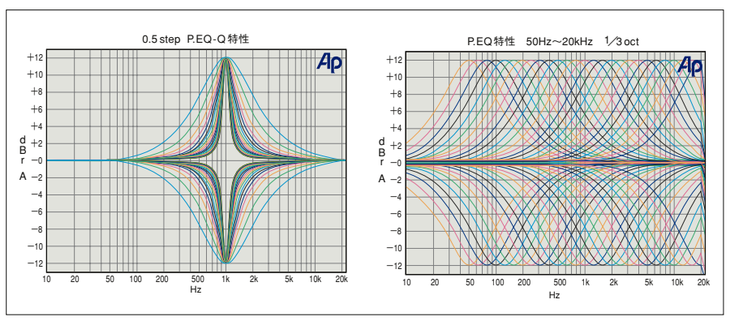
8ch独立タイムアライメント

リスニングポイントが固定される車室内では、リスナーと各スピーカーとの距離を等間隔に保つことができず、音の到達時間には誤差が生じます。このタイムラグをきわめて正確に補正する役目を担うのが、8ch独立タイムアライメントです。リスナーの試聴ポジションを基点に、最大8chのスピーカーの距離を擬似的に等距離に配置することで、リスニングルームで聴く状況と同様の正確な定位感やステージング、位相を得ることが可能です。「DRZ9255」では、高精度DSPのパフォーマンスを駆使することで、スピーカーからリスナーまでの距離範囲(最長約5.124m)を、8chそれぞれ最大717ステップ(約7mm/0.02msec単位)と、圧倒的な細やかさで設定が可能。アーティストが眼前に浮かび上がるような音像や、車室内であることを忘れるほどリアルな空間表現を創出できるほか、また、その高精度を活かし、距離の中心を運転席にピンポイントで合わせるといった、狙い通りの応用設定も自在に行えます。



5BANDパラメトリックイコライザー

ダッシュボード、シートファブリック、ウインドウガラスなど、多種多様な素材と複雑な形状が入り組んだ車室内では、スピーカーシステムから発せられた音が複雑に反射・影響しあい、周波数特性に部分的なピークやディップが生じているケースが少なくありません。理想的なリスニング環境の創造とは、こうした音圧の高低差を排除し、限りなくフラットな音の状態を得ることが前提といえます。「DRZ9255」に搭載した、左右独立5BANDパラメトリックイコライザーは、50Hz～20kHzの周波数全域の中から、1/3オクターブごとに合計5つの中心周波数(fo)を任意に設定可能。設定メニューはそれぞれの中心周波数に対し、ゲイン(出力レベル):±12dB、Qカーブ(鋭度):0.5～12ポイント/0.5dBステップを備えるほか、調整中のチャンネル設定を片側のチャンネルにコピーする、COPYを装備。高精度DSPによる緻密なアジャスト領域を活かし、車室内のあらゆる状況に応じた音響特性の補正・チューニングを実現します。

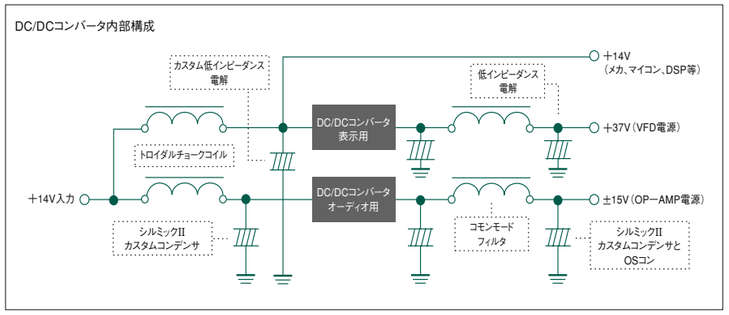


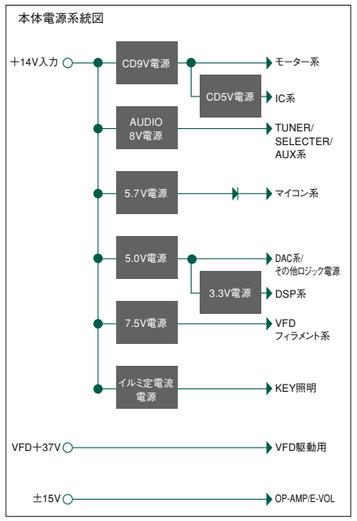
みなぎる躍動と静寂を、手に入れるということ。

オーディオのダイナミックな生命力を支える電源部。
弱体な電源回路では、決して、音楽の内面に息づいている感動を引き出すことはできません。
しかし同時に、電源回路は、ノイズの発生源にもなり得るというネガティブな一面も持ち合わせています。
駆動力とローノイズをいかに両立させるか。そこで、エンジニアの真の技量が試されるのです。

セパレート型DC/DCコンバータ

電源回路からのノイズや回路間干渉の影響を断ち切る。そして、つねに、安定感あふれる電源供給能力を確保する。この双方の要件をかなえるには、DC/DCコンバータをオーディオ部から完全に切り離すという方法が、最も確実かつ効果的です。'DRX9255'から採用されたこの理念を継承し、「DRZ9255」は、DC/DCコンバータを完全セパレートタイプとしています。堅牢・鉄壁の6面シールドケースに収められた内部回路は、さらに、回路間の干渉を防ぐために3ブロック構成に分離。ディスプレイ表示部を司るVFD(表示管)用電源、CDメカニズムDSP用電源。さらに、オペアンプやボリューム回路などへの電力供給を司るオーディオ用電源を、確実にシールディングされた各々のブロックで処理。DC/DCコンバータを本体部に内蔵するオーディオでは限界のあった、回路間の相互干渉を徹底的に排除することで、クリーン&ピュアなサウンドクオリティの獲得に成功しています。

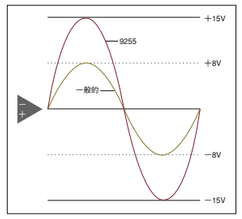




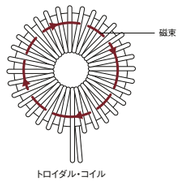
3つの独立ブロックで構成し、相互干渉を最小限に押さえた、DC/DCコンバータ内部。

MOS-FET·PWM方式±15V電源

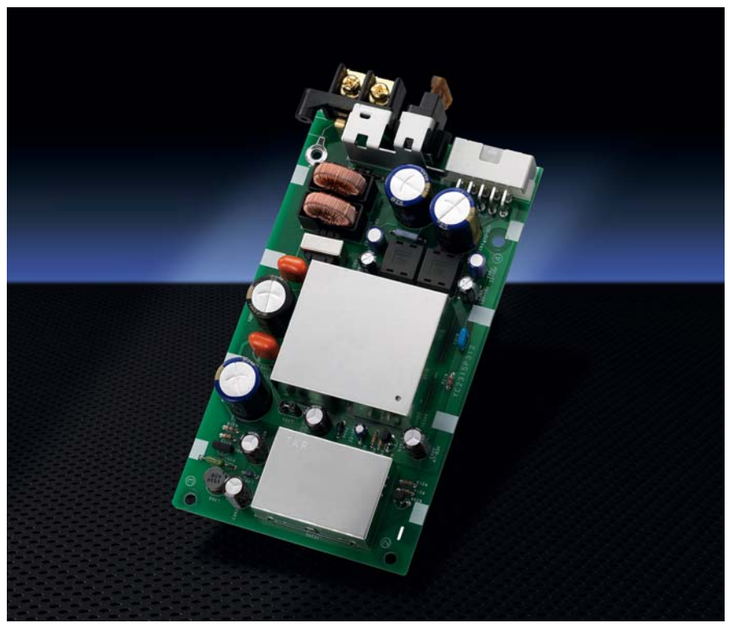
セパレート型DC/DCコンバータによるメリットの一つは、一体型モデルでは制約があって難しい、より強力な電源を確保できることにあります。電源部には、低インピーダンスと高いリニアリティを誇る、MOS-FET·PWM方式電源を採用。音質歪みや電源ロスを徹底的に抑え込むことに成功しました。また、±15Vとハイボルテージな回路駆動能力を有するため、RCAアウトプットでは最大8Vrmsまでノンクリップに出力できるという、卓越したポテンシャルを誇ります。飛躍的な高S/Nによって、透明感とダイナミクスに溢れるサウンドが車室内を満たします。



磁束による外部への影響を抑えた、トロイダルコイル部



トロイダル・コイル



高品位平滑用回路

電源の安定化に大きく貢献する平滑用回路には、ローノイズ特性に優れたダブルπ型フィルターを採用。内蔵のコモンノイズフィルターによって、整流後のリップルノイズを徹底的に排除することが可能です。そして、一時側には超低インピーダンス特性を備えたOS-CON(有機半導体アルミ固体電界コンデンサ)を。さらに二次側およびラインアウト出力段のカップリングコンデンサには、エルナー製“シルミックⅡ”をクラリオンオリジナルのカスタムスペックに仕上げ、アッセンブルしています。シルミックは、電解紙の主成分にシルク繊維素材

マニラ麻100%　(×1000)

シルク70%　マニラ麻30%　(×1000)

を使用した、音響用最高級電解コンデンサ。セルロース繊維を用いた一般のアルミニウム電解コンデンサに発生しがちな、刺激的なピーク音や硬調さがなく、そのしなやかな高・中域と伸びやかな低域のクオリティは、世界中のオーディオファイルを魅了しています。「DRZ9255」では、“シルミックⅡ”の完成された音質をさらに磨き上げるため、界面面積やセパレート紙などをすべて大型化するなど、独自のカスタマイズを施し、いっそう雄大かつ深淵なサウンドスケールの創出を実現させています。

DRZ9255専用のカスタム仕様に仕上げた、大型「シルミックII」コンデンサー

高速ショットキー・バリア・ダイオード

整流用ダイオード回路には、きわめて高速な応答速度により、低ノイズ化を実現する、ショットキー・バリア・ダイオードを採用。雑音や歪みを抑えた回路特性と高効率な電流特性によって、高音質化に大きく貢献しています。

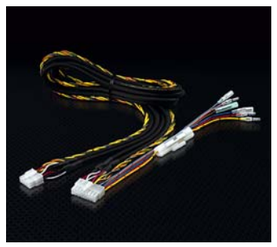
制振性とノイズの抑制に貢献、高剛性アルミケースと純銅板ロアーケース

高剛性アルミケース&純銅黒塗装ロワーケース

DC/DCコンバータに課せられる重要なテーマの一つは、外界へのノイズ成分の流出を完璧なまでに抑え込むこと。いわば、外装部のマテリアルや形状の選定が解決の鍵となります。あらゆる策を検討した結果、プロジェクトチームは、異なるシールド特性を持つマテリアルを複合的に組み合わせる方法を見いだしました。DC/DCのトップカバーには、最厚部5mmに至る分厚い無垢アルミ材を贅沢に奢った、高剛性アルミケースを採用。アルミニウムは非磁性体であるために磁場の影響がなく、ノイズの抑制はもちろんのこと、走行中の振動によって生じる音質の影響にも優れた耐性を放ちます。そして、回路基板がアッセンブルされるロアーケースには、ブラックコーティングを施した、純銅板をセレクト。銅は磁気誘導を排除し、渦電流の放出抑制にも大いに威力を発揮する素材です。こうして、きわめて堅牢な外装部を得ることで、DC/DCコンバータからの発生ノイズを極めてローレベルに保つことに成功しています。

OFCシールデッド電源ケーブル

DC/DCコンバータは、パーツ構成や強固なコンストラクション、さらに、ケーブルも含めたすべての完成度が揃って、はじめて本来の実力を発揮することが可能です。こうした視点から、「DRZ9255」では、あらゆる素材や構造を見極め、その結果として、カスタムオーダーで仕上げた8ゲージ相当のOFCノイズシールデッドライン(2軸)を標準で装備しています。高級信号用ラインケーブルにも匹敵する、高純度なOFC素材を贅沢に使用し、徹底したノイズシールディング処理を施したこのケーブルにより、車両から発生するさまざまなノイズの影響は大幅に排除され、つねにクリーンな送電を可能にしています。また、特にノイズが発生しやすいディスプレイ表示器(VFD)への電力供給にも、2軸のOFCシールド線を使用し、中継用電源ケーブルへのノイズの混入や干渉をブロックしています。この他、すべての電源系ケーブルラインに高純度OFCを採用し、送電ロスの少ない高効率的な電源供給を実現しています。



音の到達点だけを見つめた、精緻な構造体。

振動、熱、砂塵などにさらされる環境の中でも、つねに最良の状態で音楽を奏でつづける堅牢さ。
あらゆる音の劣化要因を排除する、寸分の隙もない構造。
車載機器専門メーカーとしての膨大なノウハウの蓄積が、そんな逞しいフォースをこの筐体に与えています。
いかなる時も、信頼の性能が維持されること。これも、優れたオーディオの鉄則です。

亜鉛ダイキャストフェイスパネル

「DRZ9255」の徹底した原音再生志向は、オーディオの面構えにも現れています。フロントフェイス用のマテリアルとして、さまざまな検証のすえに選び抜いた素材は、亜鉛ダイキャスト。亜鉛が備える優れたシールド効果と、高比重・高剛性な素材特性を活かすことで、外来ノイズによる音の影響や再生中の共振による音質劣化、ひいては筐体合部分のビリつきまでを大幅に抑制。クリアネスな音楽再生能力をさらに高めています。また、素材の表面に丁寧に施された高品位なヘアライン加工や重厚感あふれる質感は、すべてのオーナーに所有する悦びを与えます。

銅メッキシャーシ

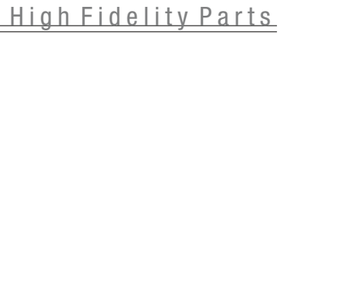
渦電流から発生する磁気誘導や、車内の装備品から発生するノイズ成分など、音質劣化要因の流入を最小限に防ぐため、外装部全面に銅メッキシャーシを採用。車室内に無数に点在するノイズや振動の影響を筐体全体で強固にシールドする手法を用い、つねにローノイズな音楽再生を追求しています。

専用CDメカニズムニッケルメッキシールド

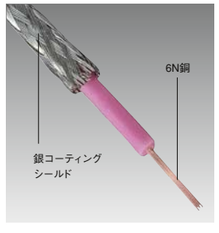
CD/CD-R/CD-RWに収録された音楽信号をリニアに読み取り可能な、高品位CDメカニズムを採用。さらに「DRZ9255」では、より安定したトレース能力の獲得とノイズ成分の漏洩防止を求め、堅牢かつ高密度なニッケルメッキ済みスチールプレートによるシールドを施しました。CDメカニズムの質量と剛性を大幅に高めることで、多くの外部振動を受けた場合でもドライブ能力が一段と向上。同時に、サーボモーターやピックアップが発生する輻射ノイズや磁力線など、CDメカに起因するノイズ成分の遮断も徹底化しています。さらに、外圧による捻れや変形に強い、ワンピース型のブラケットがCDメカニズム全体をがっちりホールドする構造とし、メカニズム動作のロスも最小限に抑え込んでいます。

銀コーティングシールド＋6N（99.9999%）無酸素銅・RCA出力ケーブル

「DRZ9255」のオーディオ回路が紡ぎ出す高精度な音声信号を、可能な限りの高純度でメインアンプへ送り出すために、ラインケーブルにも最高水準の品質を求めました。ライン素材の組み合わせを何通りもテストした結果、8chの出力分すべてに、銀コーティングシールド線を施した、純度99.9999%の＋6Nケーブルを採用。外部ノイズによる影響や振動による音質劣化を強靱にシールドする銀線と、高い伝導率を誇る＋6N無酸素銅線のメリットを融合させた、きわめて贅沢な仕様のケーブルです。これにより、音楽のダイナミックな躍動感から、微妙なニュアンスまで、音楽ソースに含まれる全情報を忠実に伝送することが可能です。



24金メッキ端子

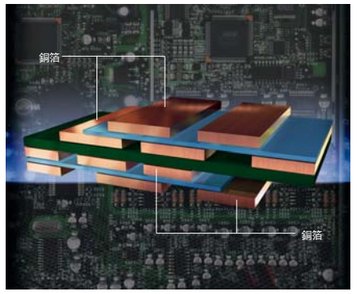


AUXインプット端子（2系統）

DVDデッキやポータブルMDプレーヤーなど、携帯用オーディオ機器を接続し、高音質に再生できる、2系統のAUX入力端子を装備。また、接続機器の入力レベルをHIGH/MID/LOWの3段階に可変・設定できる、AUXSENSも内蔵しています。

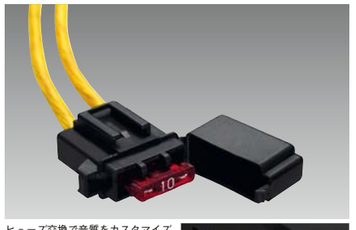
ガラスエポキシ4層基板

オーディオ本体部の基板には、高級ホームオーディオの分野で採用される、ガラスエポキシ4層基板を採用しています。回路間の相互干渉が少なく、湿度・温度による変形がきわめて少ないなど、高音質化と安定化が望める素材です。また、グランド層および電源層を専用に設けることで、低インピーダンス化を図り、確実な回路駆動と原音にピュアな再生能力を確保しています。



AUTOフューズソケット

本来、過電流からの保護に使われるヒューズは、音質にも影響力を持つパーツでもあります。「DRZ9255」では、メイン電源ケーブルおよびDC/DCコンバータ用ヒューズとして、オートヒューズを採用しています。ヒューズの着脱も容易に行え、音質向上に有効なオーディオ専用オートヒューズ（市販品）へのアップグレードも手軽に楽しむことが可能です。



ヒューズ交換で音質をカスタマイズできる、オートヒューズソケット

金メッキ端子＆ターミナル

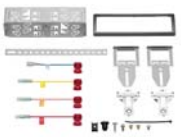
RCAケーブル端子やメイン電源用のターミナルなど、すべての接続部には、伝導率に優れた高純度24金メッキ仕上げを施しています。また、いずれも、贅沢なメッキ厚とすることで、確実な信号伝達性と経年劣化への耐性を大幅に強化しています。

高音質CDセンターユニット **DRZ9255** (PA-2629A-A)

CD | CD-R/RW | AM/FM | 24bit

CeNET | MP3 | CD-R/RW

リモコン同梱



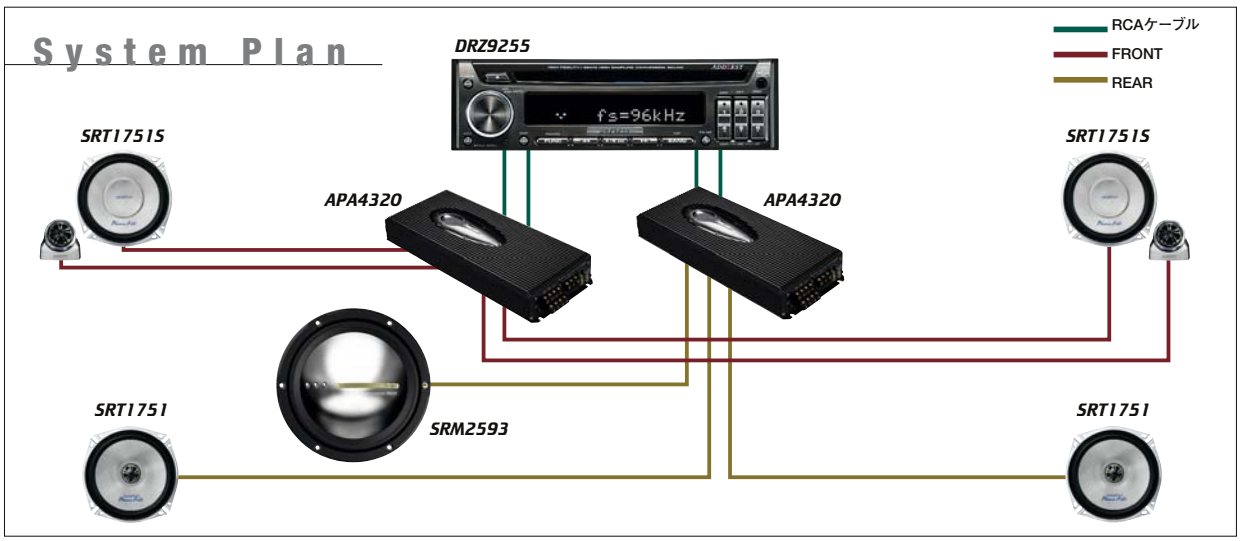
DRZ9255汎用取付キット
マツダ・欧州車用
BKE-002-500
希望小売価格5,250円
(本体価格5,000円)

主な特長

本機は、AM/FMラジオとCDを内蔵し、別販のMDデッキ、DVD/CD/MDチェンジャー、TVチューナーを接続してコントロールできるCeNET結線対応の1DINセンターユニットです。

■高機能回路を搭載
・96kHzハイサンプリングコンバート回路搭載
・バーブラウン製0.5dBステップ電子ボリューム回路搭載
・8ch独立タイムアライメント機能0~512.4cm(717ステップ・約0.7cm間隔)
・左右独立5BANDパラメトリックイコライザー機能　中心周波数fo:50~20kHz(1/3オクターブステップ)
ゲイン:±12dB(0.5dBステップ・49ポイント)Qカーブ:0.5~12.0(0.5ステップ・24ポイント)
■3種類のオーディオモード
・4WAYクロスオーバーネットワーク搭載で、以下の3つのシステムに発展可能
マルチモード(HIGH+MID+LOW+SUB-WOOFER)スタンダードモード(FRONT2WAY+REAR+SUB-WOOFER)ダイレクトモード(FRONT+REAR+NON-FADER)
■セパレートDC-DCコンバーター採用
・MOS-FET、PWM方式の±15V外部電源採用により、RCA出力最大8Vrmsを実現
・駆動電圧を上げて、ノンクリップ8Vのハイボルテージアウトプットを実現。また本体との分離により、優れたSN比を確保しています。
・アルミ製アッパーカバー、および純銅製黒塗装ロアーケースを採用
・金メッキ電源接続ターミナル採用
■外部出力用高純度OFC RCAケーブルを採用
・銀コーティングシールド+6N(99.9999%)無酸素銅線RCA出力ケーブルを採用
■徹底したノイズ除去設計
・専用CDメカニズムシールドを採用
・ガラスエポキシ4層基板を採用
・ディスプレイOFF機能を搭載
・全面鋼メッキシャーシを採用により、迷走電流や外部ノイズの侵入を低減します。
■CDプレーヤー部
・バーブラウン製24bit D/Aコンバータ搭載
・S N 比112dB、ダイナミックレンジは100dBと高性能です。
・8倍オーバーサンプリングデジタルフィルタ採用
・CD-R/RW再生対応
・Cテキスト再生対応
・CD内の各曲や各CDの1曲目を10秒間ずつ再生するスキャン機能
・演奏中の曲やCDを繰り返し演奏するリピート機能
・1枚のCDまたは全CDの曲を順不同に演奏するランダム機能

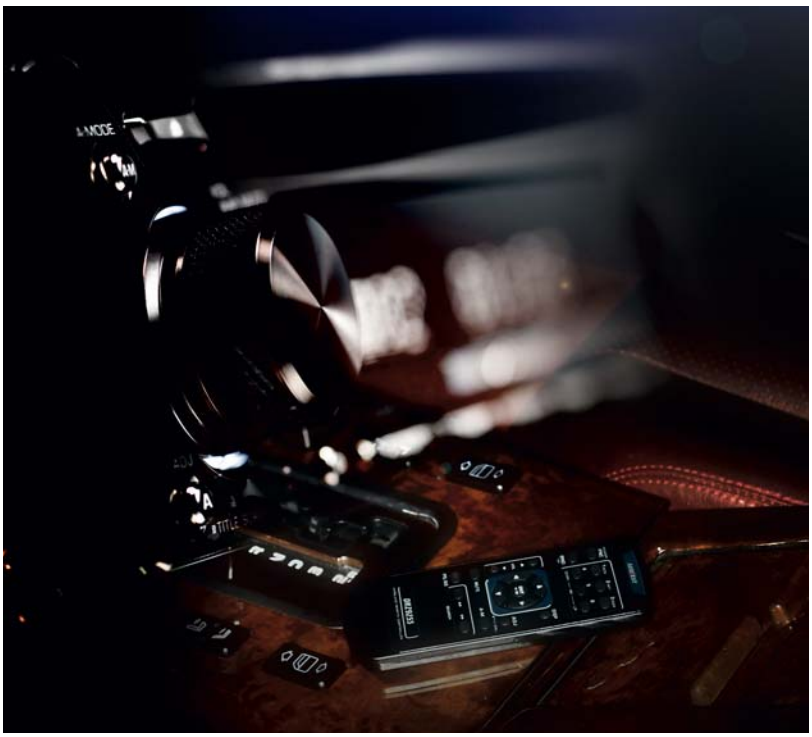
■光デジタル入出力端子を装備
・サンプリング周波数32kHz, 44.1kHz,48kHz, 96kHzに対応しています。(入力時のみ)
・CDチェンジャー等デジタルダイレクト結線時は、本機のD/Aコンバータを介して、ハイクオリティサウンドを実現します。(別販デジタル光ファイバーケーブルが必要です。)
■表示/操作部
・ディスプレイには視認性に優れた広視野角VFD(蛍光表示管)を採用。視認性と操作性が大幅に向上しています。
・高品位白色照明。高輝度白色LEDの採用により、視認性と質感が向上しています。
■ラジオチューナー部
・メモリーした放送局を順に受信するプリセットスキャン機能
■ 携帯用オーディオ入力機能(AUX入力)
・ポータブルMD等が接続できる2系統AUX入力端子(RCA)を装備
■ リモートコントローラー対応
・付属のリモコンで主なオーディオ操作が可能
■(Clarion EntertainmentNetwork:シーイーネット)結線対応
・外部機器との結線に、CeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器を接続する場合も中継ボックスが必要ありません。
・CDチェンジャーおよびMDチェンジャーを合計2台まで接続および操作できるチェンジャーコントロール機能
■ MDデッキコントロール(別販品接続時)
・MDLP対応
・スキャン/リピート/ランダム機能
・グループ編集MD再生機能付デッキの場合は、グループ編集されたMDを、グループ単位で演奏が可能
■ DVDチェンジャーコントロール(別販品接続時)
・DVD/ビデオCD/CD再生対応
・チャプター送り、戻しなど、主な操作をコントロール
■ CD/MDチェンジャーコントロール(別販品接続時)
・スキャン/リピート/ランダム機能
・ディスクスキャン/ディスクリピート/ディスクランダム機能
■ TVチューナーコントロール(別販品接続時)
・メモリーした放送局を順に受信するプリセットスキャン機能



【CDプレーヤー部】		【AMチューナー部】		【共通部】	
周波数特性	5Hz~20kHz(±1dB)	受信周波数	522kHz~1,629kHz	電源電圧	DC14.4V
SN比	112dB	実用感度	28dBμV	接地方式	マイナス接地
ダイナミックレンジ	100dB	SN比	50dB	消費電流	1.4A(CD再生時)
高調波ひずみ率	0.003%	【AUX部】		ヒューズ定格	5A
【FMチューナー部】		入力感度LOW	211mV(4V出力時)	外形寸法【本体部】	178(W)×50(H)×178(D)mm[取付寸法:155(D)mm]
受信周波数	76.0MHz~90.0MHz	入力感度MID	1.3V(4V出力時)	【DC/DCコンバータ部】	175(W)×43(H)×99(D)mm
実用感度	9dBf	入力感度HIGH	0.65V(4V出力時)	【リモコン部】	52(W)×125(H)×12(D)mm
50dBクワイティング感度	15dBf	【オーディオ部】		質量	1.7kg
SN比	70dB	適合インピーダンス	4Ω(4Ω~8Ω)	【DC/DCコンバータ部】	700g
周波数特性	30Hz~15kHz(±3dB)	バス/トレブルモード	BASS(50/80/120Hz):±16dB、−12dB	【リモコン部】	45g(電池含む)
分離度	35dB(1kHz)		TREBLE(8k/12kHz):±12dB		
高調波ひずみ率	0.3%(1kHz)	出力レベル(CD 1kHz)	定格4Vms(負荷10kΩ)		

人とオーディオとの有機的関係を求めて。

人間工学に基づくHMI（ヒューマン・マシン・インターフェース）の思想を追求してきたアゼストの思想は、ハイエンド・オーディオの分野にも踏襲されています。求める再生情報を、明瞭に伝えきる表示機能。そして、使い手の意志がノンストレスに伝わるインターフェイス設計を磨き上げ、快適さはもちろん、何よりも安全なリスニング環境の創造を図っています。

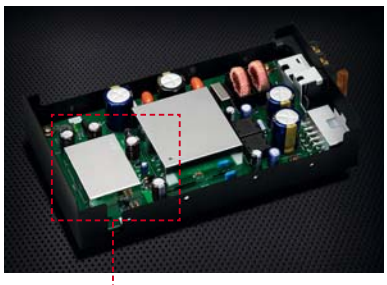


高輝度・広視野角VFD

機器の作動状況や再生情報を映し出す表示器は、カーオーディオに欠かせない存在。しかし、表示器から発生するノイズが音質に与える影響もまた、見逃せない問題です。「DRZ9255」は独自の設計をもとに、相反するこれらの課題を同時にクリアしています。ディスプレイ部には、高輝度・広視野角のVFD（蛍光表示管）を採用。求める情報をつねに明瞭に確認できる、視認性の高さが、走行中の快適なオーディオコントロールをサポートします。また、蛍光管を発光させるためのヒーター回路は、ディスプレイノイズの発生源となるため、一般の交流駆動から直流駆動方式へと変更。交流ノイズの発生を排除し、音質への影響を抑えています。

ロータリーボリューム＆ホワイトLED

繊細なスピン加工を施した高い質感と、きめ細やかなクリック感を持ち合わせた、大型ロータリーボリューム。ハイエンドモデルならではの快い操作感が、上質なリスニングタイムを彩ります。また、各オペレーションキーのイルミネーションには、白色LEDを採用。ナイトドライブシーンで優れた視認性を発揮するほか、愛車のインテリアを落ち着きある雰囲気で満たします。



VFD用電源回路ブロック

ディスプレイOFF機能

VFDによる表示機能をシャットダウンすることで、ノイズによる音質劣化を防ぐ、ディスプレイOFF機能を装備しています。一般的には、ディスプレイ用電源を本体側で切る方法が一般的ですが、「DRZ9255」では、DC/DCコンバータの電源部分から送電を断ち切るため、表示器が発するパルス性ノイズによる音質の干渉を、完璧に近いかたちで抑えることが可能。濁りのない、クリアな原音再生に貢献する機能です。

専用リモートコントローラー（RCB-169）

ボリューム操作や選曲、ファンクション切り換えなど、「DRZ9255」のほとんどの操作を手元で快適に機能を操作できる、専用リモートコントローラーを標準装備。使い勝手に優れた十字キーを配備し、シンプルなキーレイアウトにまとめるなど、ドライバーやパッセンジャーの良好な操作性を追求しています。

ADDZEST

求めたのは、妥協なき音の完成度。

DRZ 9255